

特殊詐欺被害者アンケートの結果

県警では、令和5年中に特殊詐欺の被害に遭われた方にご協力をいただき、アンケート調査を実施しました。その調査結果と被害防止のポイントをご紹介します。



【調査対象】
◇ 令和5年中に認知した特殊詐欺の被害者
回答者数 48人(男性25人、女性23人)
※ 回答者は県内の特殊詐欺被害者のうち、アンケートにご協力いただけただけの方のため、実際の被害者数とは一致しません。(令和5年中の特殊詐欺被害件数・・・71件)

Q 被害に遭う前、特殊詐欺に対してどのように思っていましたか。

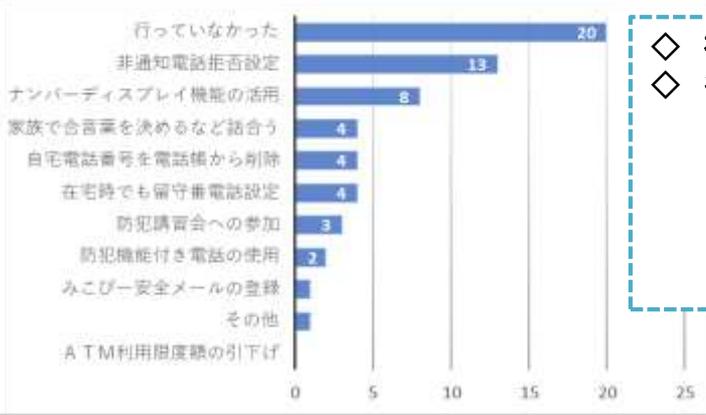


- ◇ 被害前、特殊詐欺について
 - ・ 自分は絶対だまされない ……27%
 - ・ 自分は多分だまされない ……38%
 - ・ 自分はだまされるかもしれない ……8%
 - ・ 何も考えていなかった ……19%

自分はだまされないと思っていた人 ……**計65%!**

「自分もだまされるかも」と思って、警戒することが大切です。

Q 被害に遭う前に行っていた、被害防止対策を教えてください。(複数回答)

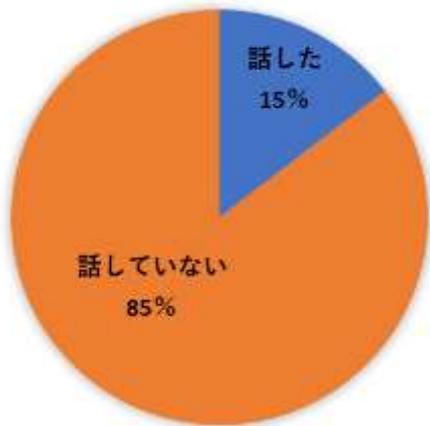


- ◇ 被害防止対策をしていなかった人が**約4割**
- ◇ 行っていない人の主な理由
 - ・ **どのような対策が有効か分からなかった**
 - ・ **面倒くさかった**
 - ・ **詐欺電話がかかってくる可能性が低いと思っていた**
 - ・ **だまされない自信があった**



詐欺の電話は年々巧妙化しており、いつ、誰に詐欺の電話やメールが来るか分かりません。
日頃からの対策が大切です。

Q だましの電話やメールなどを受けてから、犯人に現金などを支払うまでの間、その電話やメールの内容を誰かに話しましたか。



- ◇ 誰かに話したか否かについて、
 - ・ 話していない人 …85%
 - ・ 話した人 …15%
- ◇ 「話した」と回答した人のうち、話した相手は、
 - ・ 同居・別居の家族・親戚
 - ・ 知人・友人

お金を要求する電話やメールを受けたら、**誰かに相談**することが大切です。

被害防止のポイント

① 詐欺に関心を持ち、警戒しましょう！

「自分もだまされるかも」と警戒し、様々な情報に関心を持ちましょう。最新の詐欺の手口を知ることも大切です。県警では、「**みこぴー安全メール**」で最新の防犯情報をメールでお届けしています。右の二次元コードを読み取るか、01.shimane-police@raid3n3.ktaiwork.jpへ空メールを送信し、返信されてきたメールに従い、手続を行ってください。



② 被害防止対策をしましょう！

迷惑電話防止機能付き電話機（着信前に相手に警告メッセージが流れる機能、通話内容を自動録音する機能、迷惑電話を自動ブロックする機能を備えた電話機）を使用しましょう！

また、NTTが提供しているナンバー・ディスプレイ、ナンバー・リクエスト無償化などのサービスを利用し、知らない電話番号には出ないようにしましょう。



③ 誰かに相談しましょう！

万一、詐欺の電話などがかかってきた際は、あわててお金を支払ってしまう前に、すぐに警察へ相談しましょう。

警察では、『**警察相談専用電話 #9110**』で特殊詐欺に関する相談をお受けしていますので、ご相談ください。

